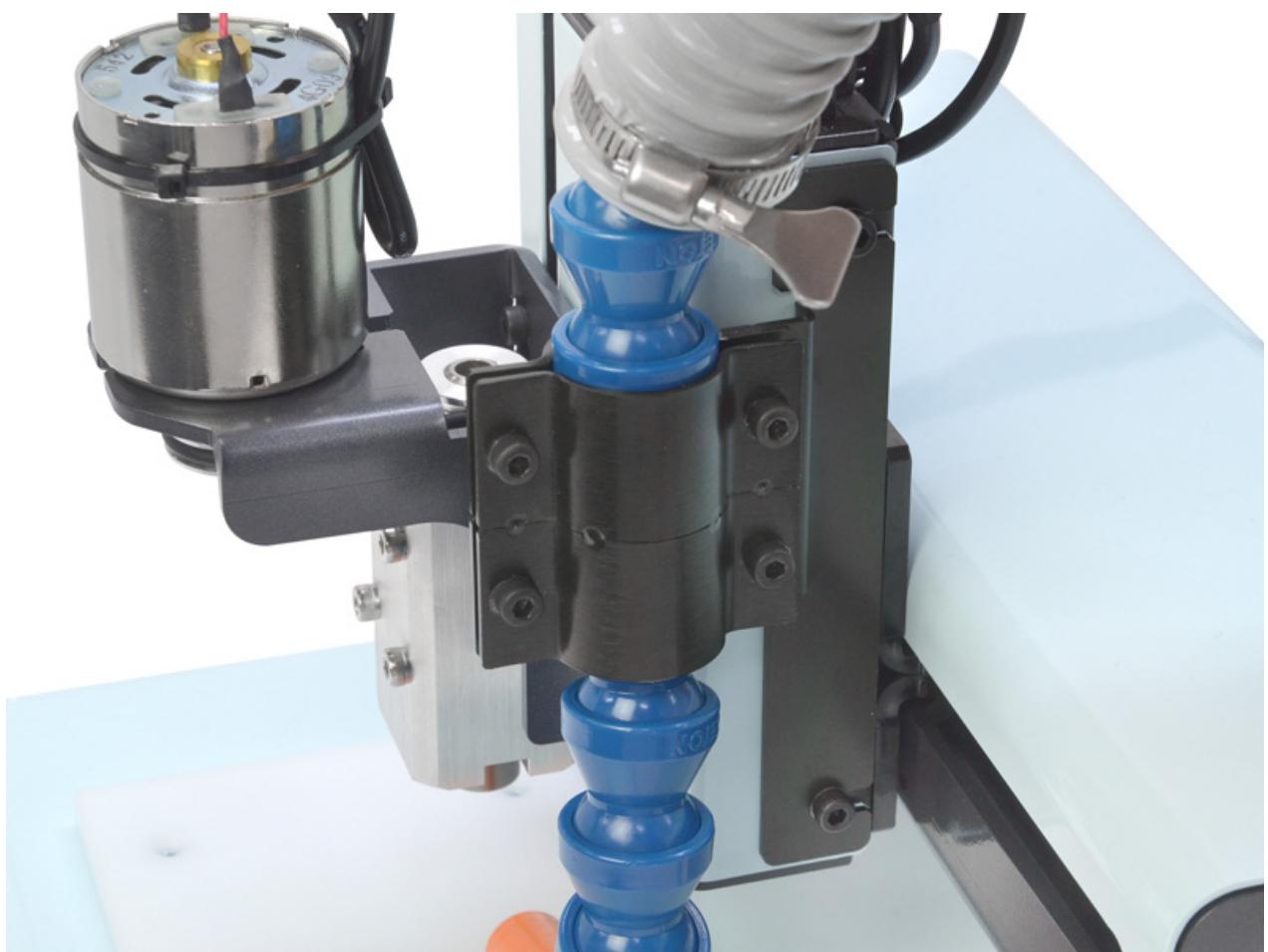


Qt専用マウント

取付マニュアル



このたびは当社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書はKitMill Qt100専用マウントについて、取付方法を説明しています。

製品を永く安全にご利用いただくため、

作業はマニュアルを熟読し内容を理解したうえ行なってください。

1. 安全上の注意	01
1-1 表示の見かた	02
1-2 組立上、設置上の注意	02
2. 部品リスト	03
2-1 専用マウント 部品リスト	04
2-2 ねじの種類と数量(専用マウント)	05
3. 組立方法	06
3-1 集塵ノズルの取付	07
3-2 ホースの取付	09
4. 保守と点検	11
4-1 保守と点検	12

1. 安全上の注意

1-1 表示の見かた

1. 安全上の注意

下の表示は、誤った使い方をした場合に起こりうる、傷害や損害を表示したものです。内容をよくご理解の上、作業を行なってください。

 警告	使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合、ならびに物的損害の危険が生じる内容を示しています。
 注意	使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、ならびに製品の故障が想定される内容を示しています。

1-2 組立上、使用上の注意

！ 注意

- 部品にはバリが残っていることもあります。組立の際には手袋などを着用し、バリで指を切らないようご注意ください。
- ねじ締めをはじめ、組立は確実に行ってください。使用中に部品がはずれるとけがをするおそれがあります。
- 子供の手の届かない場所に設置してください。思わぬ事故が発生するおそれがあります。

！ 警告

- 集塵ノズルの位置調整をする場合、必ず電源を切ってください。機械が停止していてもPC側のノイズなどで突然機械が動き出すことがあります。けがをする可能性があります。動作中に機械に触れるとき、可動部に指をはさみ、けがをする可能性もあります。動作中は絶対に機械に触れないで下さい。
- 加工物や刃物の固定は、しっかりと確実に行ってください。不安定な状態で使用すると加工物あるいは刃物が飛んだりして、けがや失明の可能性があります。

！ 注意

- 機械の動作中に目を離さないで下さい。順調に動いていても、切りくずがつまってスピンドルが止まる、材料が外れて飛ぶなど、思わぬ事故が発生する可能性があります。
- 無理な切削をしないで下さい。過負荷を長時間かけるとモーターや回路が発熱し、故障・火災の原因となります。

2. 部品リスト

開梱後、部品の確認をしてください。

2-1 専用マウント 部品リスト

2. 部品リスト



部品名称: クーラントライナーマウント (Qt用)

数量 : 1



部品名称: ホースマウント

数量 : 1



部品名称: 結束バンド

数量 : 8

2-2 ねじの種類と数量(専用マウント)

2. 部品リスト

種類	ねじ径×長さ	仕上げ	数量	備考
キャップスクリュー	M4×6	黒染め	2	
キャップスクリュー	M4×10	黒染め	4	

3. 組立方法

3-1 集塵ノズルの取付

3. 組立方法



【工程1-1】

集塵ノズルにクーラントライナー継手を取付ます。集塵ノズルを差し込むだけで取付られます。



【工程1-2】

Z軸カバーのねじを2箇所取り外します。取り外したねじは使用しません。

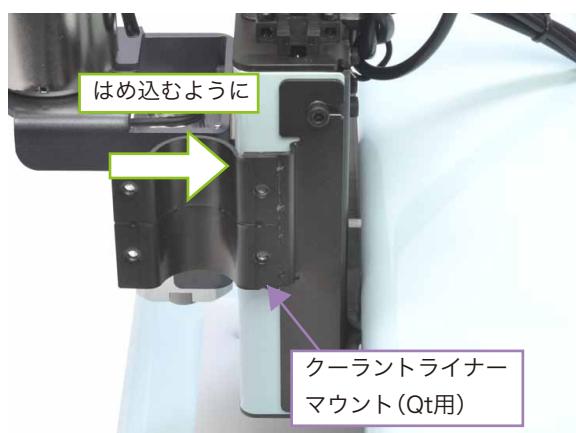


【工程1-3】

Z軸ベースにキャップスクリューを取付ます。

ねじは最後まで締めず、2~3mm程度隙間を空けて取付ます。

※クーラントライナーマウント(Qt用)を取付ずにねじを奥まで締めないでください。ねじがリニアガイドに干渉する場合があります。



【工程1-4】

ねじの隙間にはめ込むようにクーラントライナーマウント(Qt用)を取付ます。

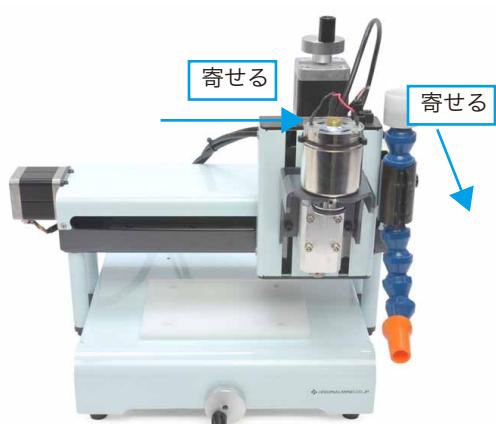
クーラントライナーマウント(Qt用)は固定してください。



【工程1-5】

クーラントライナーホルダを使って集塵ノズルをクーラントライナーマウント(Qt用)に取付ます。

Qt専用マウントではクーラントライナーホルダは1個しか使用しません。



【工程1-6】

写真のように、Z軸を加工機の手前右側に移動させます。



【工程1-7】

集塵ノズルの写真で示す部分を右斜め後ろに曲げます。集塵ノズルを曲げる際は、クーラントライナーマウント(Qt用)に無理な力を加えないように注意してください。

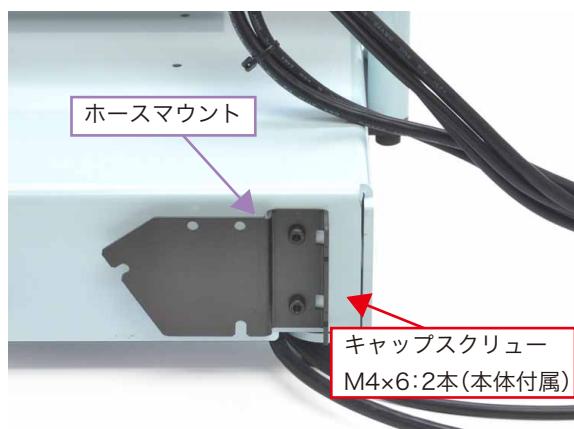
3-2 ホースの取付

3. 組立方法



【工程2-1】

Y軸テーブルに付いているコーチングクリップを取り外します。
取り外したコーチングクリップは使用しません。



【工程2-2】

Y軸ベースにホースマウントを固定します。

※コーチングクリップを固定していたM3ねじ2本を使用します。



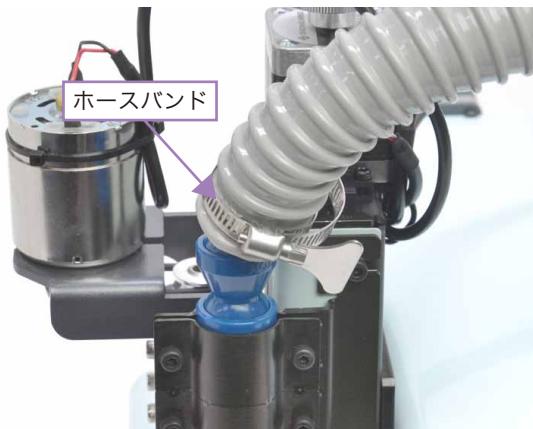
【工程2-3】

配線類を写真で示すように、結束バンドを使ってホースマウントに固定します。



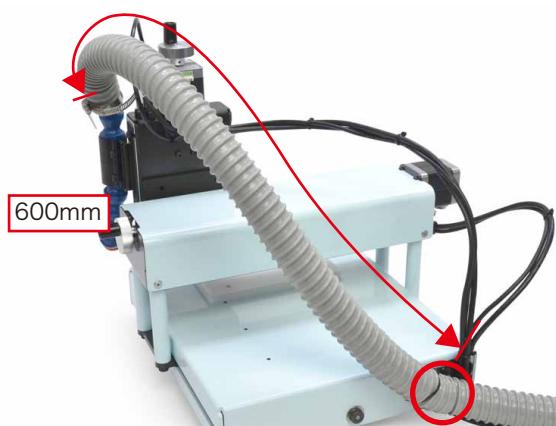
【工程2-4】

写真のように、はさみなどでホースを切れます。



【工程2-5】

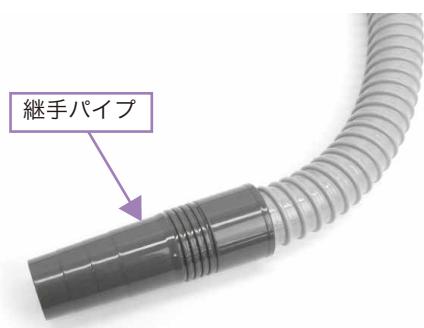
クーラントライナー継手にホースを取付ます。ホースの固定にはホースバンドを使用します。



【工程2-6】

ホースマウントにホースを取付ます。ホースを取付るときは、結束バンドを3本連結させて使います。

ホースの先端から600mm離れた位置を結束バンドで固定します。



【工程2-7】

ホースを継手パイプに差し込みます。



【工程2-8】

お持ちの掃除機の吸込口に継手パイプを差し込みます。

差し込んだら掃除機の電源を入れて、集塵ノズルから吸引できるか確かめてください。

4. 保守と点検

- ・ 機械本体の掃除をこまめに行ってください。切りくずを完全に集塵できるわけではありませんので、ゴミが可動部に侵入した状態で使用し続けると、磨耗を早め、精度を落とし、寿命も短くなります。
- ・ ねじがゆるんでいないか定期的にチェックしてください。ねじがしっかり締まってないと、使用時の振動により、ねじが外れてしまいます。

Qt専用マウント

取付マニュアル

2015年9月1日発行

本書の内容の一部または全部を無断で開示、転載、改編することを禁じます。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書は後々のために大切に保管してください。